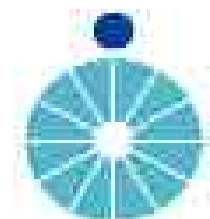


「地域イノベーション戦略支援プログラム」

2013年3月11日



文部科学省

科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課
専門官心得

竹下 勝

産学連携による国際科学イノベーション拠点（COI）の構築

地域資源等も柔軟に活用しつつ、大学や公的研究機関、産業界等が集い、産学連携で研究開発に取り組む「場」の構築による持続的なイノベーションの創出のため、革新的研究課題を設定し、既存分野・組織の壁を取り払い、企業だけでは実現できない革新的なイノベーションを産学連携で実現し、新産業を創出するとともに、停滞してしまった地域発のイノベーション創出を改めて強力に推進するシステムを構築する。

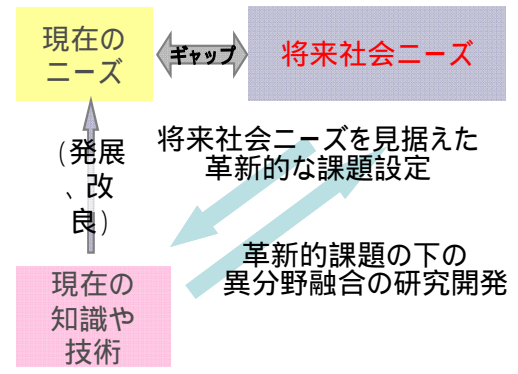
【自由民主党 J-ファイル】92 世界に冠たる研究開発拠点の形成
イノベーションを生み出していくためには、大学や公的研究機関、産業界等が集い、協働で研究開発に取り組む「場」の構築が必要

革新的イノベーション創出プログラム COI STREAM

産学が総力を結集し、企業が事業化をリードする、世界と戦える大規模産学連携研究開発拠点を構築・運営。基礎研究段階から実用化を目指し、産学により研究開発を集中的に実施。

10年後を見通した革新的課題設定の下、異分野融合体制の構築と高度専門チームによるマネジメントにより、産学協働で革新的なイノベーションを実現。

【自由民主党 J-ファイル】91 イノベーションの実現に向けた制度改革
新たな産業や雇用を創出するため、企業だけでは実現できない革新的なイノベーションを産学連携で実現



科学技術イノベーションによる地域活性化と国際競争力の強化

我が国の科学技術の多様化、地域経済の発展を目指し、地域イノベーションの創出に向けた地域主導の優れた構想を、関係府省の施策と連携して効果的に支援する。

【自由民主党 J-ファイル】90 「科学技術・イノベーション推進」の国づくり
「事業仕分け」により停滞してしまった地域発のイノベーションの創出を改めて強力に推進し、地域の元気を科学技術により取り戻します

科学技術イノベーションによる地域活性化と国際競争力の強化 地域イノベーション戦略支援プログラム

平成25年度予定額 : 16,221百万円の内数
(平成24年度予算額 : 7,842百万円)
復興特別会計に別途1,505百万円(1,504百万円)計上

地域イノベーションの創出に向けた地域主導の優れた構想を効果的に支援するため、大学等の研究段階から事業化に至るまで連続的な展開ができるよう、関係府省の施策と連携して支援するシステムを構築

文科省では、地域の大学等研究機関の地域貢献機能の強化など、地域独自の取組で不足している部分を支援し、自立的で魅力的な地域づくりにより、競争力強化や我が国全体の科学技術の高度化・多様化を目指す

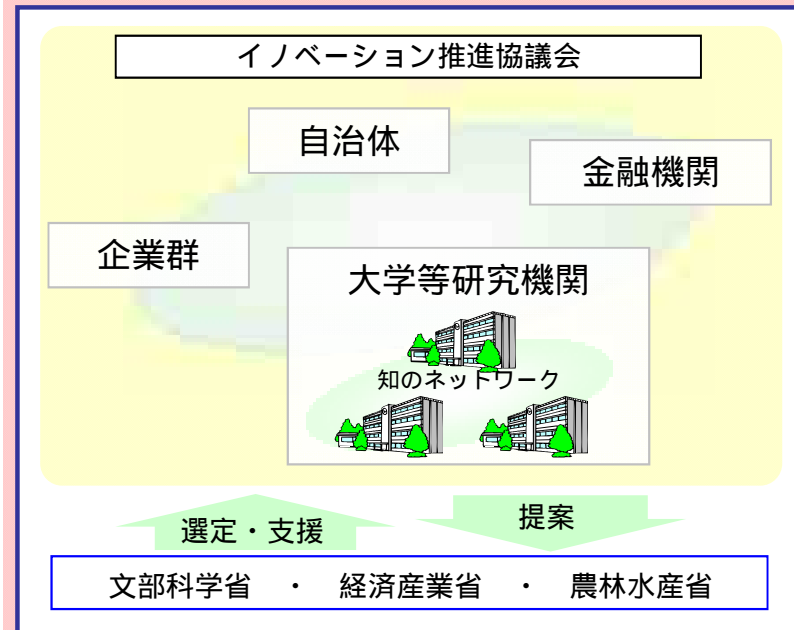
1. 地域主導の取組

- ・地域の戦略の実効的な推進のため、産学官金で構成する協議会を設置
- ・民間資金を含めた地域資金の投入

2. 関係府省共同で地域構想を選定

- ・国際競争力強化地域
国際的に優位な大学等の技術シーズ・企業集積があり、海外からヒト・モノ・カネを惹きつける強力なポテンシャルを持った地域
- ・研究機能・産業集積高度化地域
地域の特性を活かしたイノベーションが期待でき、将来的には海外市場を獲得できるポテンシャル有する地域

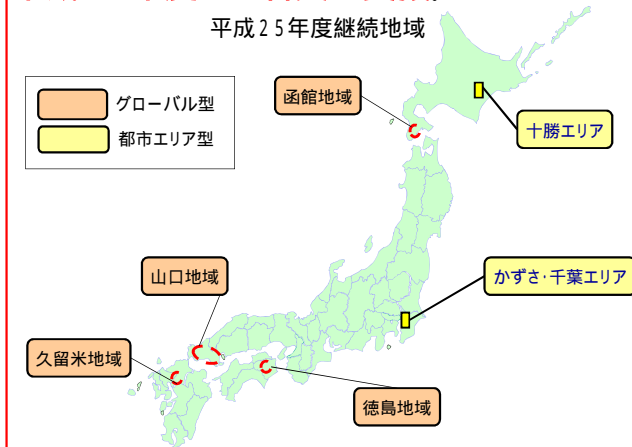
3. 選定された地域構想に基づき、各省の施策により支援



継続地域について

「地域イノベーションクラスタープログラム」の実施地域を、「地域イノベーション戦略支援プログラム」の継続地域として、事業の継続性・整合性を考慮しつつ、**継続課題が終了する平成25年度まで着実に支援。**

平成25年度継続地域



【文科省の支援メニュー】

地域の戦略の中核を担う研究者の集積

地域戦略の実現に貢献できる研究者を、国内外問わず当該地域以外から招聘。

大学等の知のネットワーク構築支援

地域の大学等研究機関におけるコンソーシアム等の知のネットワークを構築し、地域の企業等との連携を図る「地域連携コーディネータ」の配置等に係る経費を支援。

地域の戦略実現のための人材育成プログラムの開発

地域の戦略実現に向けた取組を持続的なものとするため、地域で活躍し、地域活性化に貢献しうる人材の育成に資するプログラム開発。

地域の研究機関等での設備共用化支援

大学等研究機関の研究設備・機器等を中小企業等が活用するための、技術相談・技術指導等を行う技術支援スタッフの配置に係る経費を支援。

【関係府省の支援メニュー】

(経済産業省)
産業界ネットワークの形成支援
事業化フェーズの研究開発費
産業集積のための企業立地支援

(農林水産省)
農林水産分野の技術開発支援

等

地域イノベーション戦略推進地域およびプログラムについて

2020年を目標に経済波及効果と雇用創出効果を明確にした地域イノベーションの創出に向けた地域主導の優れた構想に対して、地域のポテンシャルに合わせた効果的かつ総合的な支援を行うため、「国際競争力強化地域」および「研究機能・産業集積高度化地域」の2種類の地域イノベーション戦略推進地域を選定し、関係府省の施策を総動員して支援するシステムを構築。文科省では、選定された地域イノベーション戦略推進地域の中から支援対象を決定し、ソフト・ヒューマンに対する重点的な支援を実施。
「地域イノベーション戦略推進地域(東日本大震災復興支援型)」「(復旧・復興対策)も含む。

選定方法(地域およびプログラム)

地域の選定については、関係府省が共同で設置する外部有識者委員会において行う。
文部科学省からの具体的な支援(プログラム)については、文部科学省に設置された外部有識者委員会により決定する。

実施期間・評価(プログラム)

事業期間は原則5年間とする(各支援事業の実施期間は、それぞれの事業ごとに異なる)。
事業開始後3年目及び5年目に厳正な評価を行い、支援継続の判断の参考とする。

平成24年度の地域選定および戦略支援プログラムの支援実績(プログラム)

【一般型】

地域選定:選定された地域に対して、関係府省の事業により優先的な支援を実施する。

*平成24年度は、5地域を選定 (国際競争力強化地域) 2地域 (研究機能・産業集積高度化地域) 3地域

戦略支援プログラム:1年あたり、1地域1.0~2.0億円程度を補助金として交付する。

*平成24年度は、10地域を支援 (国際競争力強化地域) 5地域 (研究機能・産業集積高度化地域) 5地域

【東日本大震災復興支援型】

地域選定:選定された地域に対して、関係府省の事業により優先的な支援を実施する。

*平成24年度は、4地域を選定 (国際競争力強化地域) 3地域 (研究機能・産業集積高度化地域) 1地域

戦略支援プログラム:1年あたり、1地域2.5~5.0億円程度を補助金として交付する。

*平成24年度は、4地域を支援 (国際競争力強化地域) 3地域 (研究機能・産業集積高度化地域) 1地域

平成25年度採択スケジュール

公募開始:平成25年2月12日 公募締切:平成25年3月29日

審査期間平成25年4月~6月(予定) 選定結果発表 平成25年7月(予定)

地域イノベーション戦略推進地域の選定の流れ

地域における事業推進体制の構築

地域イノベーション戦略の策定・提案

外部有識者委員会による審査・
関係府省による共同選定

イノベーション推進協議会(仮称)

総合調整機関の設置
(役割:事務局、調整機能)

地方自治体

大学等

企業等

金融機関

国際技術動向調査ユニット(仮称)

役割:地域の技術シーズについて、国際的な優位性及びターゲットとする市場におけるニーズの調査を行う

戦略の主要事項

- ・新成長戦略を踏まえた長期的視点(2020年を目標)に立った地域イノベーションの全体構想
- ・国からの支援が必要な分野の特定
- ・産学官連携体制(金融機関も含めた参画機関の役割)
- ・具体的な行動計画
- ・2020年の最終的な目標及び、その目標を達成するための事業開始3年後、5年後時点における到達目標(2020年における目標には、経済効果及び雇用創出効果を必ず設定)など

地域イノベーション戦略推進地域

国際競争力強化地域

海外からもヒト・モノ・カネを惹きつける強力なポテンシャルを持った地域(現在のクラスターと同等以上)

研究機能・産業集積高度化地域

将来的に海外市場を獲得できるポテンシャルを持っているが、現時点で比較的小規模で地域の特性を活かしたイノベーションが期待できる地域

各省庁との支援事業の選定へ

「地域イノベーション戦略推進地域(東日本大震災復興支援型)」(復旧・復興対策)は、東日本大震災からの復興、再生等に寄与することを考慮した戦略であること。

各地域からの提案を、原則上記2つの地域のいずれかに選定。

ただし、上記地域に選定されたことをもって、国からの支援を必ず受けられることにはならない。

選定のポイント

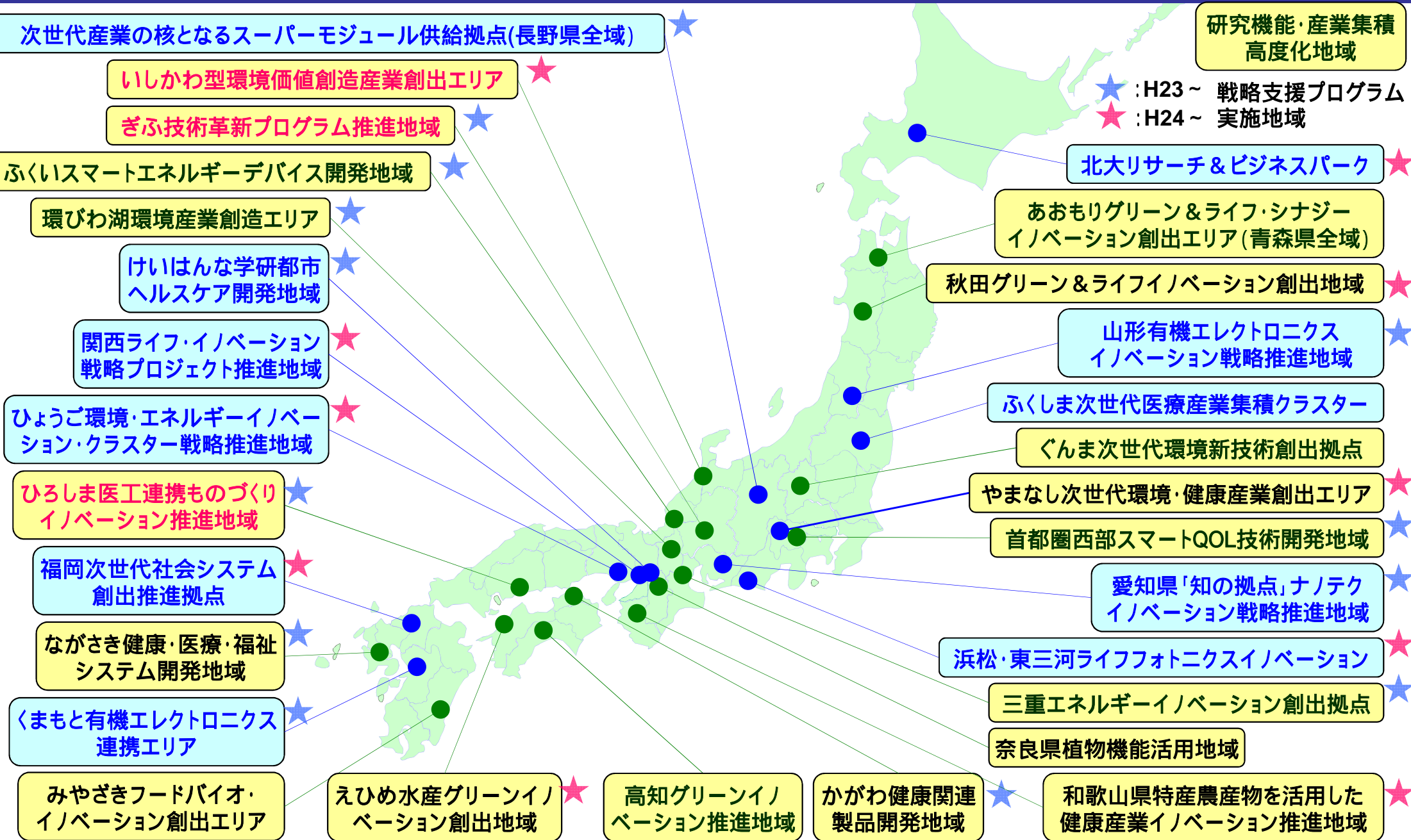
- ☑ これまで実績のあるテーマを軸に産学官の連携がある程度精査されている構想
- ☑ 地域の特性を活かした地域イノベーション創出につながる明確な目標設定(10年後の経済効果や雇用創出など)
- ☑ 国際的に優位性のある技術シーズと地域の企業のニーズのマッチングが重要

地域イノベーション戦略推進地域

国際競争力強化地域

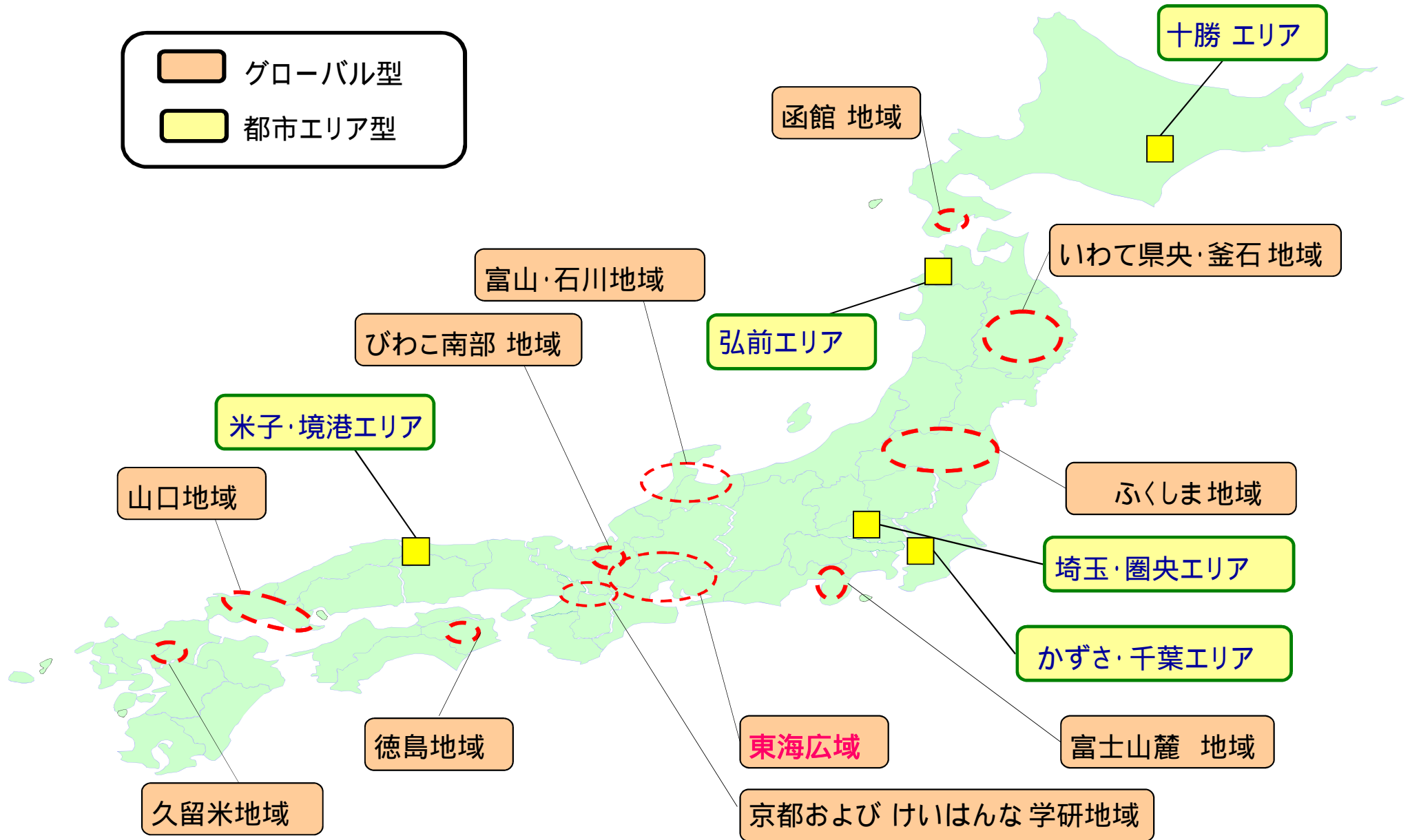
研究機能・産業集積
高度化地域

★ : H23 ~ 戦略支援プログラム
★ : H24 ~ 実施地域



各地域それぞれ固有の強みがあり、地域における新たなイノベーションの創出により、我が国全体の競争力強化や科学技術の高度化・多様化を目指す。

地域イノベーション戦略支援プログラム (継続地域)



「地域イノベーションクラスタープログラム」の実施地域を、「地域イノベーション戦略支援プログラム」の継続地域として、事業の継続性・整合性を考慮しつつ、継続課題が終了する平成25年度まで着実に支援。

地域イノベーション戦略支援プログラム（東日本大震災復興支援型）

概要

「東日本大震災からの復興の基本方針」（平成23年7月29日東日本大震災復興対策本部決定）等に基づき、東日本大震災から復興、再生を遂げるとともに、新たな産業の創生や雇用の創出につなげ、将来にわたる持続的な成長と社会の発展のため、被災地における地域イノベーションの創出に向けた主体的かつ優れた構想の実現を支援します。

地域イノベーション戦略支援プログラムの一部

被災地復興のための地域主導科学技術駆動型
地域発展モデルの構築支援

【復興特別会計：15億円】

自治体が主導し、地域間連携を含め産学官の総力を結集した被災地からのイノベーション創出

被災地地域

イノベーション推進協議会

被災地自治体

被災地域の
金融機関等

地域の産学官と
金融機関等との
共同体を構築

知のネットワーク

被災地の大学等

被災地域の企業

地域の強みの融合、リソースの補完
次世代地域を担う若手研究者の参画

地域の戦略の中核を担う研究者集積、人材育成プログラムの開発、共同研究などを支援：
5億円程度×3地域程度
地域イノベーション戦略支援プログラムの一部

知と医療創生宮城県エリア

再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまイノベーション戦略推進地域

いわて環境と人にやさしい
次世代モビリティ開発拠点

↑ 連携 ↓

次世代自動車宮城県エリア

： 国際競争力強化地域

： 研究機能・産業集積高度化地域